**Lesson 1 「名詞」「形容詞」「動詞」「副詞」について**　英文法の説明をしっかり理解するには、まず

**「名詞」「動詞」といった文法の説明で登場する日本語を理解する必要があります。**

問題集の解説を読んでいると「ここは文の主語だから動詞は入らない。そのため、選択肢の a. は不正解となる」といった説明がされていることが多いため、「名詞」「動詞」といった単語の意味はしっかり理解しておかないといけません。（ちなみに、これらの単語の区分けを「品詞」と言い、英語の授業では「この単語の品詞は、何でしょう？」といった質問がよくされます）。今回は、基本となる「名詞」「形容詞」「動詞」「副詞」について学んでいきます。

**＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝**

**＜品詞の種類＞**

**名詞** **＝** **人・物・事**などの名前を表す語。

　　＜例＞　生徒 / 教室 / サッカー / オリンピック

**形容詞** **＝** 「**名詞」を説明・修飾する語。**語尾の多くは「～い/～な/～の」。   
     　　 ＜例＞ 安い / 小さな / 紫色の

**動詞**  **＝** **動作や状態を表す語。**基本的に「う段」の音で終わることが多い。

    　　 ＜例＞ 食べる / 歩く / 回す

**副詞** **＝** **「動詞」「形容詞」「別の副詞」を説明・修飾する語。**   
     　　 ＜例＞ 1美しく / 2とても

1. 「美しく弾く」の「美しく」は「弾く」という**動詞**を説明している。

2. 「とても安い」の「とても」は、「安い」という**形容詞**を説明している。

「とても美しく」の「とても」は、「美しく」という**副詞**を説明している。

**＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝**

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。